

# 発達障害の人に接するとき 配慮する コミュニケーション 障がいのある方へ のアプローチの 工夫

日頃私たちは成年後見活動やケアプラン作成場面で、ご本人やご家族に言葉で伝えても理解されていないため、関係者が疲弊する場面がよくあります。このたび、障がい者のための権利擁護・成年後見制度などの支援をしているPandA-J代表をお迎えし、知的障がいや発達障がいをお持ちの方とのコミュニケーションの工夫を一緒に学んでみませんか。

**日時**  
**平成28年3月28日(月)**  
**午後3時～5時**

(受付開始 午後2時30分)

**場所**  
**秋川ふれあいセンター ふれあいホール**

〒197-0812 あきる野市平沢175-4

**講師 堀江 まゆみ 氏**

(PandA-J代表)

<プロフィール等は裏面参照>

**成年後見人・ケアマネジャー等研修会!**

**参加費 無料**

**定員 240名**

**申込方法**

① 参加希望の方は事業所単位で  
取りまとめの上お申込み  
ください。

② 申込者取りまとめの上、

**3月11日(金)**

までに裏面の参加申込書に  
ご記入いただき、  
五日市はつらつセンター  
までFAXで送信ください。

**共催**

あきる野市社会福祉協議会  
権利擁護係

あきる野市地域包括支援センター  
五日市はつらつセンター  
高齢者はつらつセンター

FAX : 042-595-1678 までお送りください。

締切 : 3月11日

## 平成28年3月28日(月)開催!

あきる野市社会福祉協議会 権利擁護係・あきる野市地域包括支援センター共催研修会 包括的・継続的ケアマネジメント事業

# コミュニケーション障がいのある方へのアプローチの工夫

## 参加申込書 連絡先 ( ) -

参加者氏名	性別	所属部署	勤続年数
	男・女		年
	男・女		年
	男・女		年

<講師プロフィール>	知的障がい者の権利を守る活動 <PandA-J 紹介>
<p>講師 堀江 まゆみ 氏 (PandA-J 代表)</p> <p>東京学芸大学大学院教育学研究科出身。白梅学園大学 教授。専攻分野 (研究課題) 特別支援教育、発達障害学 学位 教育学修士 主な担当講義 特別支援学校課程論、知的障害者の指導法、LD等教育論 現在の研究テーマ 障害のある人のライフサイクルに合わせた地域生活支援と権利擁護 研究キーワード 特別支援教育、就労支援、自己決定支援 主な論文・著作・研究業績(著作) ・『知的障害児の発達と認知・学習』田研出版社 ・『もう施設には帰らない知的障害のある21人の声』中央法規出版社 ・『みんなで考えよう障がい者の気持ちー知的障がい』学習研究社 [論文] ・『発達障害のある青年の非行・犯罪予防に向けた非行リスク誘発要因の分析およびメンタルヘルスと特別支援教育における非行・犯罪予防ワークショッププログラムの開発』『社会安全研究2010』2010年 ・『地域社会における『安全ネット』構築に向けてー発達障害のある人への支援を実践して得たもの』『教育と医学』2008年 ・『発達障害者の消費生活トラブルーその実態と法的・生活支援のあり方ー』『国民生活研究』2007年 所属学会・社会的活動 日本特殊教育学会会員 日本教育心理学会学会員 日本発達心理学会学会員 日本発達障害学会学会員 日本質的心理学会</p>	<p>頭文字はPandA ばんだ。 そう、白と黒のあいづ。 権利擁護や成年後見は大事だけれど難しいと思われています。 難しい資料、難しい講演、いくら読んでいくら聴いてもわからない。 PandA-Jは、だれでもわかる、すぐに役立つ、読んで楽しいそれがモットーです。 楽しい情報もりだくさんの「PandA-J」、ジャーナリスト、弁護士、研究者、福祉の支援者がPandA-Jのメンバーです。 日本のばんだ、だからPandA-J いろんなことをやっています。</p> <p>主な活動 機関誌PandA-Jの発行 知的障害者の権利擁護・成年後見に関する情報の提供及び事業活動 障害のある人の虐待防止及び研修活動 障害のある人のための市民後見人養成及び法人後見活動 発達障害に関する情報の提供及び事業活動 NPO法人 PandA-J 代 表 堀江まゆみ 副代表 野沢和弘 大石剛一郎 理 事 杉浦ひとみ 関哉直人 内山登紀夫</p>
<p>&lt;本研修会に関するお問合せ&gt; 五日市はつらつセンター TEL 042-569-8108 メール 5hatsuratsu@akiruno-shakyo.or.jp</p>	

この申込書の送付先は 五日市はつらつセンター (立野)

FAX 042-595-1678